

Infection control room



抗菌薬適正使用支援チーム(AST)では、抗菌薬治療の適正化のため、提示された症例について関係各科の医師、ICTメンバーの看護師、薬剤師、臨床検査技師で検討し、必要に応じて抗菌薬の使用内容や微生物検査の実施への介入や支援を行なっている。



感染管理認定看護師
平田早苗 看護師長
Sanae Hirata
感染管理室 専従看護師

日本看護協会感染管理認定看護師として、OCIT(岡山県クラスター対策班)へも参加。継続的かつ地道な「サーベイランス(調査監視)」や「感染対策の評価と介入」が大切」と強調する。

小児科
大石智洋 准教授
Tomohiro Oishi
感染管理室 室長

■ 専門医
日本小児科学会小児科専門医、日本感染症学会感染症専門医
当院の「ICT」チームリーダーとして、感染対策の最前線で活動している。

「院内感染対策チーム(Infection Control Team:ICT)」
「感染対策担当者(Infection Control Staff:ICS)」
「抗菌薬適正使用支援チーム(Antimicrobial Stewardship Team:AST)」
「岡山県クラスター対策班(Okayama COVID-19 cluster Intervention Team:OCIT)」



清掃担当職員を含む多職種で構成される「ICS(感染対策担当者)」メンバーにより定期的に実施される院内ラウンド。より多面的な視点で医療現場の感染対策の現状確認と対策指導に努めている。また、多職種で構成されているため、感染対策の要点を担当者それぞれの部署にフィードバックすることも可能。



地域の医療機関と感染制御に関する研修会を定期的で開催。感染対策、抗菌薬適正使用などについて情報共有、支援を行ない、地域全体での感染対策強化を図っている。

医療最前線

»» vol.73

川崎医科大学附属病院 感染管理室



Report!

感染管理は「病院の質」そのもの 院内感染対策チーム「ICT」の存在

新型コロナウイルスをはじめ、さまざまな感染症対策を実施。

二〇二〇年の新型コロナウイルス感染症対策を機に、さらにその存在が増した「院内感染対策チーム(ICT)」が、当院の「ICT」を率いる感染管理室室長の大石医師は、その存在意義をこう説明する。「感染管理は、「病院の質」そのものです。「ICT」は院内で起こるさまざまな感染症から患者さん、ご家族、職員の安全を守るために活動しています。チームは医師や看護師、薬剤師、臨床検査技師などで構成され、病院全体の感染対策活動に従事しています。」

国内でも早い時期から「院内感染対策委員会」や「ICT」を立ち上げ、院内感染対策に取り組んできた当院。現在、日本看護協会感染管理認定看護師として感染管理室に専従する平田看護師長は「ICT」の活動内容をこう説明する。「院内の感染管理を目的とし、おもに院内感染に関する情報の把握と分析、抗菌薬の耐性菌や感染管理上問題となる微生物の検出状況などの確認や、これらに対する対応・助言・指導を行なっています。」

また、抗菌薬の適正使用に関しては別組織として、「抗菌薬適正使用支援チーム(AST)」がある。「AST」は、「ICT」のメンバーと医師複数名(血液内科、救急科、心臓血管外科、総合診療科)で構成。その活動について大石医師は、「抗菌薬が乱用されると、抗菌薬が効きにくい菌(耐性菌)が院内にまん延し、治療が難しくなる症例が多くなる可能性があります。そうならないよう、抗菌薬の使用状況の把握や使用に関する相談への対応、耐性菌の検出状況の把握・分析等を中心として週二回、ミーティングを行なっています。特に、多くの菌に効果のある抗菌薬については、長期間(二日以上)使用している症例をチェックし、必要に応じて主治医に連絡をとるようになっています」と説明する。

新型コロナウイルス感染症対策においては安全に配慮した医療を病院が継続的に提供するため「持ち込まない」「拡げない」「濃厚接触にならない」「対策に向けた提案や職員教育などの実施とともに、日々の運用で発生するあらゆる課題に関する相談を二四時間体制で受け、対応する診療科やメディカルスタッフなどの支援を行なっている。

感染症を熟知する大石医師や平田医師には、さまざまな相談が寄せられる。これに対し専門的な指導・アドバイスを的確に行なう「相談役」の存在は大きい。「感染管理に対する適切な治療法や対策を伝え、病院全体、ひいては地域全体の診療レベルを上げていくことも私たちの役割です」。患者、家族、職員を守る「感染管理」の不断の取り組みは今も続く。

お問合せ
川崎医科大学附属病院
倉敷市松島577
☎0864621111
<https://kawasaki-m.ac.jp>